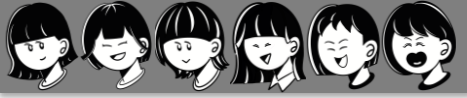




# つるかめ通信 新春号

2025.1.15発行



## 2025年ですの巻

作：ひろな



新年おめでとうございます！今年もどうぞ宜しくお願いいたしますm(-)-m  
今年の豊州市場での初せり1番マグロは大間産276キロの本鯖で、キロ当たり75万円1尾2億700万円の史上2番目の高値で競り落とされたそうです。そして今年も落ちた会社がオノデラホールディングス！！オノデラコーポレーションではございません(苦笑)さすがホールディングス！レベルが違う！でも同じオノデラだからちょっと嬉しいかな？！そういえば昨年ある船会社から書類をFAXしたと言われたけど、待てど全然来ないのでこの番号にFAXしたかと問い合わせをしたら、このオノデラホールディングス宛にFAXしていたことが判明。コーポレーションとホールディングスでは名前も全然違うし銀座と気仙沼の違い位わかるだろう(# ㍻)と、ありえない間違いに「おだずなよ」ってなりました(笑)とはいえ、気仙沼で石を投げると小野寺に当たると言われる数NO.1の苗字ですので、今年もホールディングス社の快進撃にあやかり気仙沼のオノデラも頑張っていきたいと思っております。変わらぬご指導よろしく願いたします。(のりこ)



皆様あけましておめでとうございます！2025年もどうぞよろしく願いたします(ぺこり)今年も安全に、体調にも気を付けて、操業頑張ってください！！毎年1/1に初日の出を見に行く習慣のある私、今年は姉と彼氏の3人で大島の龍舞崎へ見に行ってきました～。日の出時間になっても雲に隠れていたためなかなか顔を出してくれませんでした。が、晴天ということもあり、とてもきれいな初日の出を見ることができました。2025年良いスタートを切ることができて大満足です！来年はどこで見ようかな？良い日の出スポットがあれば教えてくださいー！  
社会人3年目となる今年。同じ職場で3年働くことは飽き性な私には難しいだろうなと学生の頃は思っていたのですが、意外とすんなり時が経ち、びっくり。自分が興味あることや、やりたいことがわからなかったこともあり、専門学生の頃から色々なことに挑戦し、鶴亀という場所に出会えて本当によかったなと今でも感じています。今年で23歳となりますが、まだまだ未熟な部分が多く、期待に応えられない場面も多々あると思いますが、失敗を重ねながら何事にも自分から挑戦し、日々成長していきたいと思っております。今年も頑張るぞ～！(あんり)



新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いたします！毎年のごとく、年末年始は地元下関に帰省してきました～！昨年の10月に甥っ子が生まれて家族全員メロメロです(笑)私が末っ子なので家に小さな子がいる経験がなかったのですが、やはり可愛いですね、毎日癒されました。美味しいごはんもたくさん食べて栄養満タンです☆  
さて先月はクリスマス会三昧でした。12/25に帰省したので家族と、その前には移住仲間と、またその前には唐桑の子どもたちと、クリスマス会をしました。クリスマスにかこつけて集まりたいだけかもしれないですが、そんな日々が楽しいものです(笑)  
2025年もみんなと笑って楽しく毎日過ごせたらな～と思います。まずは健康第一で！みなさま今年もお体に気をつけて操業頑張ってください！(みどり)



新年あけましておめでとうございます～！2025年もきっとあっという間に過ぎるんだろうけど、良い1年になりますように！  
船のお正月はどんなですか？お節は食べるのかな？お雑煮はだれか作るんでしょうか？最近はどこも簡素化していて、私の東京の実家ではもはやお節はほとんど食べません。が、お雑煮は毎年、母が作ってくれます。うちは曾祖父の実家が岡山なので、白味噌ベースのお雑煮で、具は大根、にんじん、サバ、春菊、そして食べるときに焼き海苔をちぎって乗せる、そんなお雑煮。1年に1度しか食べないこのお雑煮を食べると、お正月を感じます。わたしはいつも年末年始は帰省していて、気仙沼でお正月を過ごしたことはほとんどないので、気仙沼のお雑煮も実は慣れ親しめてないんです。鶏肉にすまし汁でしたっけ？お節にはやっぱり海の幸が入るのかなあ～。いつか気仙沼のお雑煮やお節、食べたいです。  
すっかり寒くなってこれから冬本番。風邪をひかないように、気を付けたいと思います。みなさんは暑いところにいるのかな？水分しっかりとって、操業頑張ってください！今年もよろしく願いたします～！(えま)



### 歓迎プロデュースの独断と偏見により選ばれた「まぢの話題」など

・サンセット・サンライズいよいよ公開！！  
1/17(金)映画「サンセット・サンライズ」が全国公開されます。監督は岸善幸、脚本は宮藤官九郎。昨年は気仙沼でも撮影が行われ、「菅田将暉が気仙沼にいる！？」と話題になっていましたね。コロナ禍により働き方への考え方が変化しているこの時代、宮藤官九郎が気仙沼で実際に行われているお試し移住制度に着目点を置いたのはさすがだな～と私も関心しました。移住者の中では「これ私の話??(笑)」と共感する方も多そうですね^ ^漁師の皆さんも帰ってきた際はぜひ映画館へ足を運んでみてはいかがでしょうか？気仙沼市民も撮影に参加しているため、映画の中で知り合いを探すのも楽しいかも？